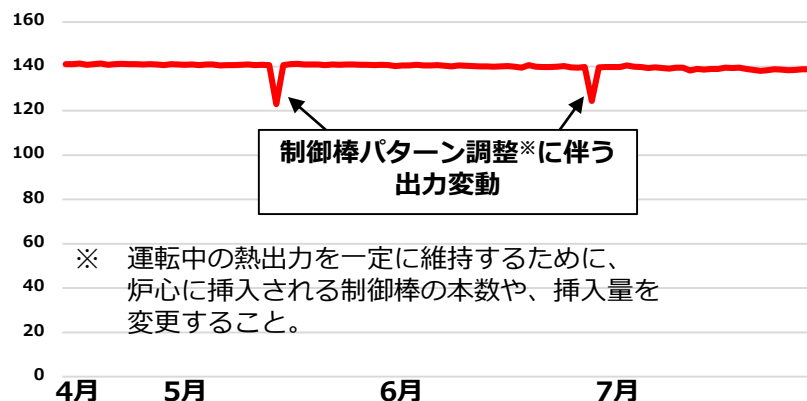


6号機における営業運転開始以降のプラント状況について

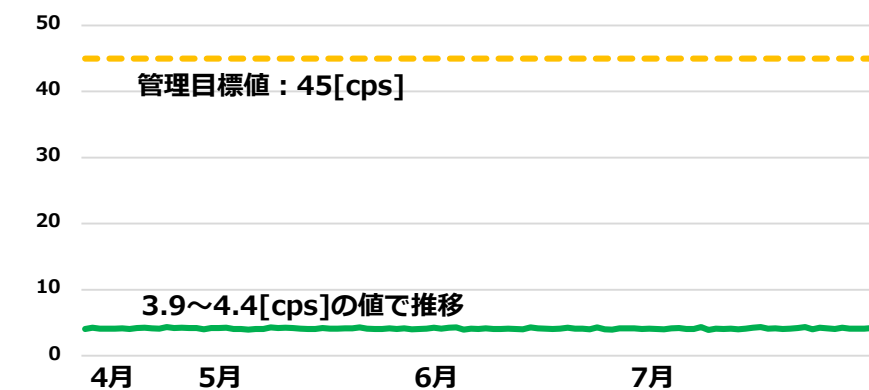
- 2026年1月21日に6号機が起動し、2026年4月16日に営業運転を開始。
- 営業運転開始以降、運転に支障が出るような不具合はなく、安定運転を継続中。
- 柏崎刈羽原子力発電所では定格熱出力一定運転を採用（P.3参照）。

2026年4月16日～2026年7月31日の各種パラメータ

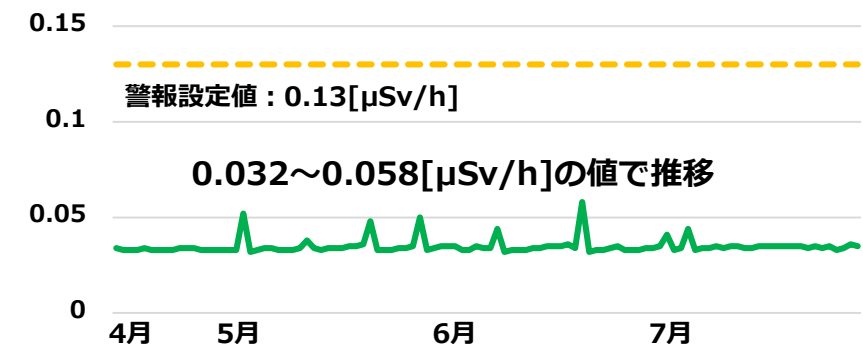
[万kW] 6号機発電機出力



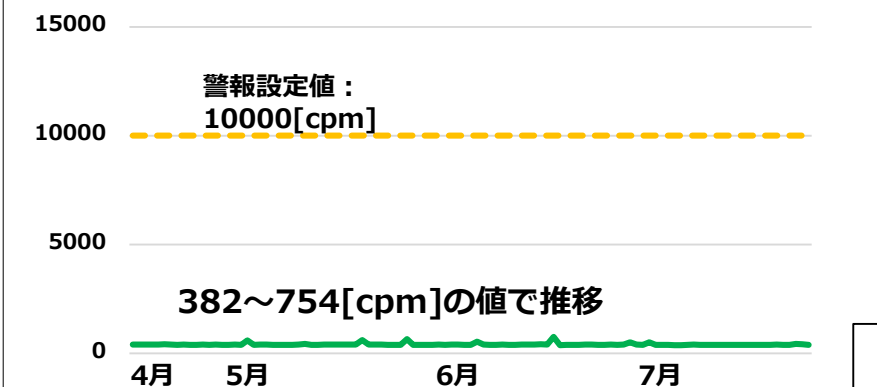
[cps] 6号機排気筒放射線モニタ



[μS/h] モニタリングポスト



[cpm] 海水放射線モニタ



(参考) リアルタイムデータの公開

- 各データの最新の値は「柏崎刈羽原子力ポータル」の「リアルタイムデータ」で確認可能。
URL : https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/kk-info/index-j.html


東京電力ホールディングス



柏崎刈羽原子力発電所
トップ

新潟本部
トップ

柏崎刈羽原子力発電所
情報ポータル

情報公開基準

発電所の安全対策

よくあるご質問

起動工程アーカイブ

柏崎刈羽原子力発電所6号機 最新情報

4月16日午後4時00分に原子力規制委員会より、使用前確認証、使用前検査合格証の交付を受け、営業運転を再開いたしました。

電気出力約135.6万kWで運転中

※ 区分Ⅱ以上の不具合発生時はこちらに掲載します

モニタリングポスト※測定値など

リアルタイムデータ

※発電所境界の放射線量

原子炉の圧力・水温・水位

プラントデータ

作業の様子などはこちら

動画アーカイブ

どのように発電しているのか？

Q&Aで読み解く電力のこれから

会見資料・映像はこちら

原子力発電の仕組み

原子力の必要性

柏崎刈羽原子力発電所
記者会見

プレスリリース一覧

お知らせ一覧

発電所データ集

モニタリングポスト(MP)

μSv/h

雨と放射線の関係

地形による放射線の変化

単位: μSv/h

MP-1 0.039

MP-2 0.032

MP-3 0.034

MP-4 0.035

MP-5 0.039

MP-6 0.036

MP-7 0.034

MP-8 0.033

MP-9 0.032

風速: 1.8m/s

風向: SE

感雨

単位: μSv/h

MP-1

MP-2

MP-3

MP-4

MP-5

MP-6

MP-7

MP-8

MP-9

おしらせ

本日作業に伴い、以下のデータが欠測します。

MP-8: 2026年8月5日 8:50 ~ 20:00 (予定)

MP-9: 2026年8月5日 8:50 ~ 20:00 (予定)

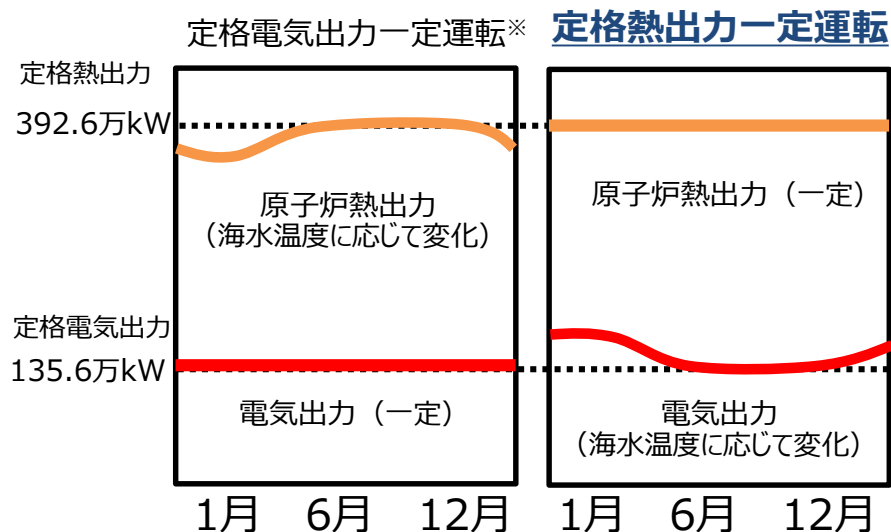
※ご意見・ご感想については、トップページよりお聞かせ下さい。



(参考) 定格熱出力一定運転について

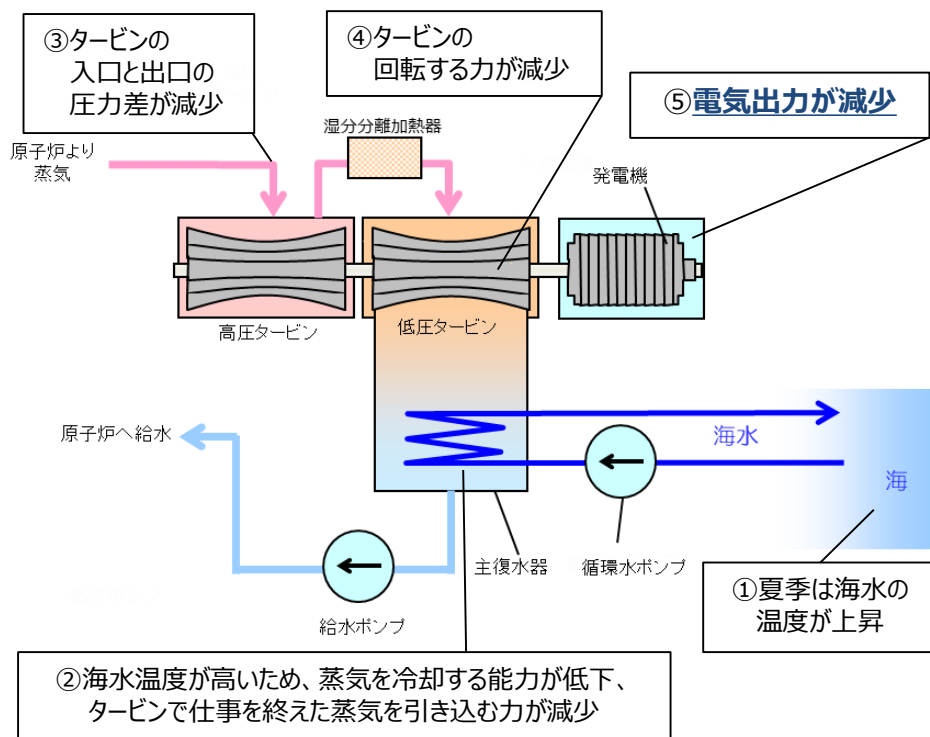
- 柏崎刈羽原子力発電所では、原子炉で発生する熱を定格(100%)付近で一定に保つ運転方法 **定格熱出力一定運転**を採用。
- 原子炉で発生する熱（原子炉熱出力）を一定に保つと、海水温度が低い冬季には発電効率が上昇し、発生する電気が増加。
- 一方で、海水温度が高い夏季には発電効率が低下し、発生する電気が減少するがプラントの通常運転には支障なし。

季節による電気出力の変動



※ 運転中の電気出力が一定になるように、原子炉で発生する熱を調整し運転することを定格電気出力一定運転という

タービン・発電機と復水器の関係

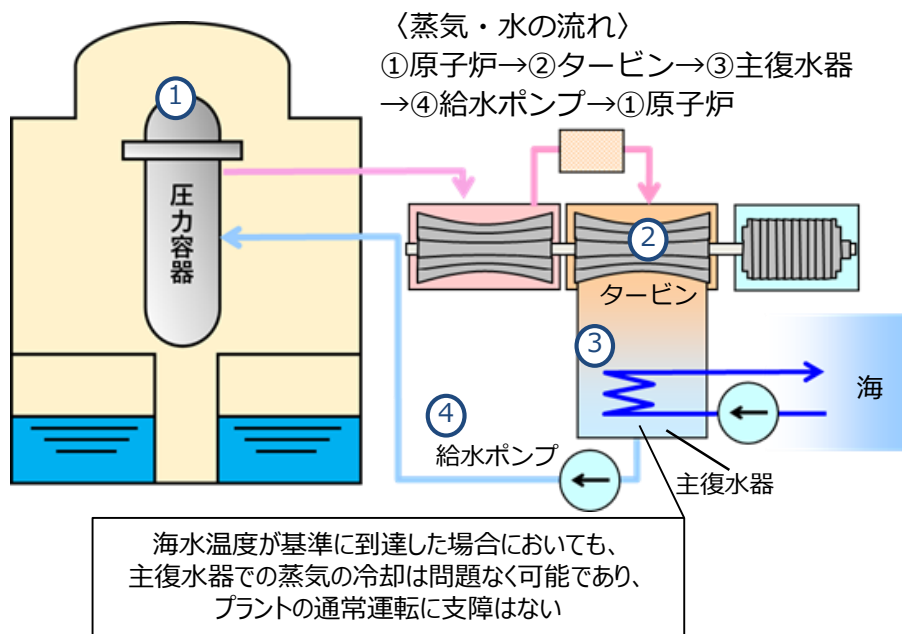


(参考) 海水温度上昇における当社自主基準について

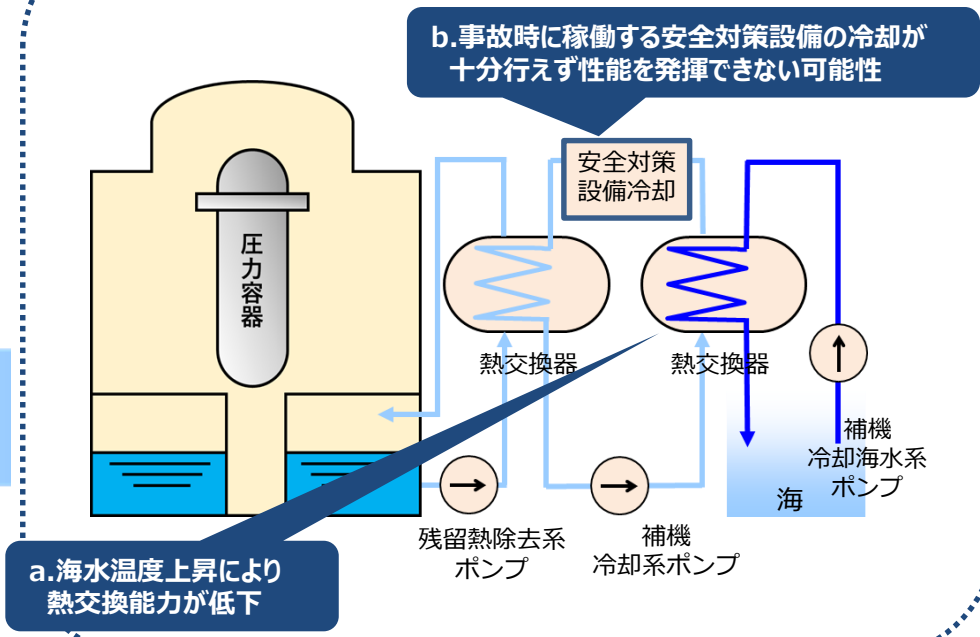
- 当社が自主的に設定した以下の海水温の基準を上回った場合は、万が一の過酷事故の際の設備影響等を踏まえ、原子力安全の観点からプラントを一時的に停止することも検討。
 - 「**海水温度の7日間移動平均が31℃**」を超過した場合
 - 「**海水温度が34℃以上**」を観測、または「**12時間連続して33℃以上**」を観測した場合
- 過去20年をさかのぼっても、基準を上回ったケースは稀であるが、今夏の海水温は例年に比べ高めのため、引き続き注視。

海水温が基準を上回った場合の影響

■ プラントの通常運転に支障なし



■ 冷却能力低下に伴い過酷事故時の設備に影響あり



プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年6月29日		
号機	-	件名	フロンガスの構外処理における手続きの未実施について（区分：Ⅲ）
【事象の発生】 ・ 荒浜側廃棄物焼却設備（管理区域）で管理していたフロンガスについて、ボンベに入れて構外に搬出し廃棄処理をした際、保安規定第88条の2（放射性廃棄物でない廃棄物の管理）で定める所定の手続きを実施していなかったことがわかりました。 ・ 具体的には、「放射性廃棄物でない廃棄物」として、構外で廃棄する際に求められる放射線測定、および記録の確認について、ボンベ内のフロンガスに対して実施していませんでした。なお、フロンガスの構外での廃棄処理作業は、フロン排出抑制法に基づき適切に処理していることを確認しています。 ① ・ 当該のフロンガスは、発電所構内搬入時から、構外で処理するまで外部と接触のない（密閉された）状態で管理されていること、当該のボンベは、構外搬出の際に放射線測定を行い、汚染はないことを確認していることから、外部への放射能の影響はないと評価しています。 (2026年6月29日にお知らせ済み) 【原因】 ・ <u>管理区域からフロンガス搬出に関する手続きについて、当社工事監理員や協力企業担当者の理解不足やコミュニケーションエラーにより、「放射性廃棄物でない廃棄物」の処理の手続きや対応が漏れていました。</u> ・ <u>「放射性廃棄物でない廃棄物」を管理する所内の部署の関与がなくても次の工程に進める運用となっていました。</u> 【対策】 ・ <u>関係者に対し「放射性廃棄物でない廃棄物」に関しての定期的な教育を実施します。</u> ・ <u>「放射性廃棄物でない廃棄物」を管理する所内の部署が申請を承認しないと搬出できないように、手続きフロー及び申請フォーマットの見直しを行います。</u>			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年7月10日		
号機	2	件名	原子炉建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
② 【事象の発生】 ・ 2026年7月9日午前11時08分頃、2号機原子炉建屋（非管理区域）2階中央制御室前の通路にて、床面のワックスがけをしていた協力企業作業員が、ワックスを乾かすための業務用の扇風機の角度を調整しようとしたところ、稼働していた扇風機の羽根（金属製）に左手親指が接触し、出血しました。 ・ そのため、業務車にて医療機関へ搬送しました。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「左手母指挫創」と診断されました。 ・ 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2026年7月10日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年7月14日		
号機	-	件名	屋外敷地境界付近におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
③ 【事象の発生】 ・ 2026年7月6日午後3時30分頃、屋外で斜面を下っていた協力企業作業員が転倒した際に、有刺鉄線に接触し、額右側部と右耳から出血しました。 ・ そのため、午後3時42分に救急車を要請し、医療機関へ搬送しました。 ・ なお、本人に意識はあり、自立歩行は可能です。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「右前額部切創（みぎぜんがくぶせっそう）、右耳切創(みぎみみせっそう)」と診断されました。 ・ 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2026年7月14日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年7月14日		
号機	-	件名	屋外中央交差点付近洞道内におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
④ 【事象の発生】 ・ 2026年7月8日午後1時35分頃、屋外中央交差点付近洞道内（非管理区域）にて、現場調査の作業場所へ移動していた当社社員が、洞道内のケーブルサポートに頭部をぶつけました。 ・ そのため、午後1時40分に救急車を要請し、構外へはドクターヘリで医療機関へ搬送しました。 ・ なお、本人に意識はありましたが、自力歩行はできない状況でした。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「非骨傷性頸髄損傷(ひこつしょうせいけいずいそんしょう)」と診断されました。 ・ 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2026年7月14日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年7月17日		
号機	7	件名	原子炉建屋（管理区域）における体調不良者の発生について（区分：Ⅲ）
⑤ 【事象の発生】 ・ 2026年7月16日午前9時40分頃、7号機原子炉建屋（管理区域）地下1階の計装ラック室にて、配管の溶接作業に従事していた協力企業作業員が体調不良を訴え、休憩していましたが、体調が回復しないことから、業務車にて医療機関へ搬送しました。 ・ なお、本人に意識はあり、自立歩行は可能、身体汚染はありませんでした。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果「脱水症」と診断され、当該作業員は、点滴治療を受けました。 ・ 発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。 (2026年7月17日にお知らせ済み)			

(参考) プレス公表 継続対応件名リスト

号機	－	件名	モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）	公表日	2025年1月27日
号機	－	件名	海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について （区分：Ⅲ）	公表日	2025年2月28日
号機	7	件名	タービン建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	公表日	2026年6月17日

不適合情報

2026年7月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	5号機	取水口除塵装置点検において、ゴミ回収バケット腐食防止用アルミニウム陽極が、脱落していること確認した。当該陽極を修理。	2026/06/29	
2	5号機	取水口除塵装置用門型クレーンの注意喚起用ブザー(山側)が腐食により脱落していることを確認した。当該ブザーを修理。	2026/06/30	
3	その他	屋外敷地境界付近の斜面を歩行していた協力企業作業員が、足を滑らせ転倒した際、有刺鉄線に右耳および額右側部を接触し負傷したため、救急車にて医療機関へ搬送。当該事例を関係者に周知し、注意喚起を行うとともに再発防止を徹底。	2026/07/06	

不適合情報

2026年7月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	残留熱除去海水系(B)／(D)ポンプ吐出側ストレーナー(B)差圧計の指示が、通常値より低いことを確認した。調査の結果、指針のずれと判断。当該差圧計を修理し復旧済み。	2026/06/26	
2	1号機	残留熱除去海水系(B)／(D)ポンプ吐出側ストレーナー(B)差圧計計器入口弁の軸封部に、微量な水の滲みを確認した。受けパン設置済み。調査の結果、弁棒部の腐食によるものと推定。当該弁を交換。	2026/06/24	
3	その他	荒浜側焼却設備において、計算機故障警報の発報を確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。	2026/07/03	

不適合情報

2026年7月13日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系熱交換器(A)(B)室間の扉が、閉止できないことを確認した。当該扉の固定機構を点検し復旧済み。	2026/06/13	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	7号機	タービン建屋天井クレーン始業前点検において、主巻上異常ランプが点灯し、主巻装置が動作しないことを確認した。調査の結果、制御回路基板の異常と推定。当該基板を交換し復旧済み。	2026/06/30	
2	その他	7号機原子炉建屋東側(屋外)に、許可期限を超過した資機材があることを確認した。仮置期限延長手続きを実施するとともに再発防止を徹底。	2026/06/29	
3	その他	屋外中央交差点付近の洞道内を移動していた当社社員が、頭上のケーブルサポートに頭部を接触し負傷したため、救急車を要請し、ドクターヘリにて医療機関へ搬送。医療機関での診察の結果、「非骨傷性頸髄損傷」と診断。当該事例を関係者に周知し、注意喚起を行うとともに再発防止を徹底。 【2026年7月14日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/2026071402p.pdf	2026/07/08	

不適合情報

2026年7月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	タービン建屋地下2階(管理区域)北側通路床下トレンチ内の非放射性ドレン移送系配管に微小な孔が発生し、水溜まり(約5cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2026/07/09	
2	6号機	使用済燃料運搬輸送容器内の燃料配置確認作業において、使用済燃料上に糸状のごみ(非金属)を確認した。当該ごみは回収済み。	2026/07/10	
3	その他	屋外中央交差点付近の水配管トレンチ内ろ過水配管に微小な孔が発生し、水が漏れいしていることを確認した。当該配管を取り外し、閉止フランジにて応急処置済み。当該配管を交換。	2026/07/09	

不適合情報

2026年7月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	直流125V(A)蓄電池点検において、No. 3セルの電解液比重および10時間容量測定値が管理値を下回っていることを確認した。当該蓄電池を交換。	2026/07/07	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	非常用ガス処理(A)系点検において、排気風量演算器の回路に不具合を確認した。調査の結果、演算器基板瞬停回路の異常と判明。当該演算器を交換し復旧済み。	2026/07/03	
2	1号機	水処理設備排水槽の水位が上昇していることを確認した。調査の結果、No. 3苛性ソーダコンスタントヘッドタンクアニオン樹脂塔用浮上水入口配管上部のフランジ部から純水が漏れ、側溝を通じて排水槽へ流入していたものと判明。漏えい箇所を隔離するとともに養生を実施。当該箇所を修理。	2026/07/11	
3	2号機	原子炉建屋2階(非管理区域)中央制御室前通路において、床面のワックスがけをしていた協力企業作業員がワックスを乾かすための業務用扇風機の角度を調整しようとしたところ、稼働していた扇風機の羽根(金属製)に左手親指が接触し負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左手母指挫創と診断。当該事例を関係者に周知し、注意喚起を行うとともに再発防止を徹底。 【2026年7月10日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/20260710p.pdf	2026/07/09	

不適合情報

2026年7月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	中央制御室において、原子炉建屋換気空調系排気放射線モニタ(C)異常のランプが点灯し、指示値が計器測定範囲を逸脱していることを確認した。調査の結果、当該モニタ電源装置出力電圧の異常と判明。当該電源装置を交換。	2026/07/13	

4. Non-CAQ 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	7号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下3階(管理区域)高圧炉心注水系ポンプ(B)室の煙感知器の異常警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから、感知器の誤作動による誤報と判断。調査の結果、煙感知器が近傍で実施していた穴あけ作業の工事用水に被水したことによるものと判明。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/14	

不適合情報

2026年7月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	原子炉補機冷却海水系の弁点検において、ストレーナー(C)ブロー弁弁体・弁座側ゴムライニング(シール部)の剥離・減肉を確認した。当該ブロー弁を交換。	2026/07/09	
2	4号機	原子炉補機冷却海水系の弁点検において、ストレーナー(E)ブロー弁弁体・弁座側ゴムライニング(シール部)の剥離・減肉を確認した。当該ブロー弁を交換。	2026/07/09	
3	4号機	原子炉建屋付属棟1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(A)ディタンク室において、燃料油バイパス弁分解点検中に配管内の残油(約4リットル)が養生外にこぼれたことを確認した。公設消防に連絡し確認を受けた結果、危険物漏えいではないと判断された。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/07/15	
4	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)原子炉内蔵型再循環ポンプモーターフロアにおいて、古いタバコの吸い殻(1本)を発見した。当該タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコの持込禁止を周知。	2026/07/14	

不適合情報

2026年7月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下3階(管理区域)制御棒駆動機構補修室の感知器故障警報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/13	
2	5号機	中央制御室防災監視盤に、洗濯建屋2階(非管理区域)南東側トイレの感知器故障警報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/13	
3	6号機	中央制御室において、原子炉冷却材再循環系原子炉内蔵型再循環ポンプ(E)多重化検出器動作の警報の発報を確認した。調査の結果、原子炉熱出力・炉心流量に変化はなく、また、他の再循環ポンプの指示値と有意な差もないことから検出器の誤作動と推定。当該検出器を予備品と交換し復旧済み。	2026/07/16	

不適合情報

2026年7月22日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	5号機	大湊側補助ボイラー(4A)点検後の定格運転において、薬液注入配管フランジ部から微量の蒸気の漏えいを確認したことからボイラーを停止。当該事象の原因を調査し修理。なお、漏えいした蒸気はボイラー缶水であり放射性物質は含まれていない。	2026/07/17	
2	6号機	タービン建屋地下2階(非管理区域)常用電気品室において、循環水配管電気防食制御盤復水器電圧計切替器の位置保持型スイッチの固着を確認した。当該切替器を交換。	2026/07/14	
3	6号機	中央制御室において、原子炉冷却材浄化系ブローダウン(原子炉停止中に余剰水を廃棄物処理系へ送る配管)の圧力が上昇傾向にあること確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/06/20	
4	7号機	原子炉建屋地下1階(管理区域)の計装ラック室で配管溶接作業に従事していた協力企業作業員が、体調不良を訴え休憩していたが体調が回復しないことから業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果脱水症と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2026年7月17日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2026/20260717p.pdf	2026/07/16	
5	その他	管理区域内工具センターの工具管理システム改良の承認手続きにおいて、システム運用開始時に責任者の承認を得ていなかったことが判明。なお、システム運用開始に必要な資料作成や評価は実施しており、システム運用内容に問題なし。当該責任者の承認手続きを実施済み。	2026/07/09	

不適合情報

2026年7月23日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)の機関付動弁注油ポンプ吐出圧力計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該圧力計を校正済み。	2026/07/09	

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系(C)の冷却水調節弁開度計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該開度計を校正済み。	2026/07/16	
2	7号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置入口導電率計の指示値が、操作していないにも関わらず変動していることを確認した。入口導電率計検出器の不具合と推定。当該導電率計を点検。	2026/07/18	

不適合情報

2026年7月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	6号機	中央制御室において、制御棒操作監視系軽故障警報の発報を確認した。調査の結果、制御棒の監視信号入出力装置基板(B系)の故障と推定。制御棒位置に変化なし。なお、A系に異常はなく、制御棒の監視ができているため影響なし。当該基板を交換済み。	2026/07/20	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)クリーンアクセス通路北側の中継器断線警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がないことから、感知器の誤作動と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/18	
2	6号機	自主検査の品質保証検査成績書において、検査確認項目(1項目)が印刷されていない状態で承認されていたこと確認した。調査の結果、検査成績書を印刷する際に抜けたものと判明。なお、保存データには全検査確認項目の記載があることを確認済み。当該事象による検査の有効性への影響評価を行い、問題ないことを確認済み。	2026/07/01	
3	7号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下2階(管理区域)制御棒駆動機構補修室の熱感知器断線警報の発報を確認した。調査の結果、近傍で実施していた穴あけ作業を行っていた協力企業作業員が熱感知器と接触したことによるものと推定。当該検知器を点検し復旧済み。	2026/07/22	

不適合情報

2026年7月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)室の制御盤側入口扉が、自動で閉できないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での開閉操作は可能なため、出入りへの影響なし。	2026/07/15	
2	4号機	残留熱除去ポンプ(C)室空調機冷却水出口弁(C)の点検において、点検作業許可前に作業へ着手したことを確認した。当該事象の原因を調査中。	2026/07/21	

4. Non-CAQ 6件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)相分離母線冷却装置エリア南側壁面の埋め込みケーブル接続箱内より、地下水の染み出し(約200cc、汚染なし)を確認した。染み出した水は排水口に流入。当該箇所を修理。	2026/07/20	
2	2号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/07/22	
3	4号機	原子炉補機冷却海水系の弁点検において、原子炉補機冷却水熱交換器海水出口元弁(A)の弁座部ゴムライニング(シール部)の減肉を確認した。当該出口元弁を交換。	2026/07/21	
4	5号機	海水熱交換器建屋の海水スチームドレン排水槽ポンプが停止状態にも関わらず、逆転していることを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着により系統水が逆流しているものと推定。当該逆止弁を点検。	2026/07/22	
5	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ複数台停止時を想定した炉心の状態を評価する解析において、誤った解析条件を入力していたことを確認した。なお、正しい解析条件で再度解析を実施し、管理目標値を満足していることを確認済み。再発防止策を検討。	2026/07/21	
6	6号機	原子炉水水素イオン濃度計の点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該濃度計を校正済み。なお、前回点検から今回点検までの期間中の原子炉水水質管理について影響評価を行い、問題ないことを確認済み。	2026/07/22	

不適合情報

2026年7月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 8件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	補機冷却用取水口除塵装置エリアにおいて、チェッカープレート1枚の固定用ボルト(4本のうち3本)が腐食により脱落していることを確認した。当該ボルト全数を交換。	2026/06/24	
2	4号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋地下3階(管理区域)スチームドレン処理系排水槽(A)室の熱感知器断線警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/23	
3	5号機	取水口除塵装置(C)点検において、収容ケース本体および前面カバーに腐食を確認した。当該箇所を修理。	2026/07/07	
4	その他	7号機タービン建屋屋外西側ヤードにおいて、未許可の資機材が仮置きされていることを確認した。承認の手続きを実施済み。再発防止を徹底。	2026/04/28	
5	その他	5号機原子炉建屋屋外東側に、竜巻対策による影響評価の有効期限を超過した資機材が仮置きされていることを確認した。再度、影響評価を行い有効期限の延長手続きを実施するとともに再発防止を徹底。	2026/04/28	
6	その他	5号機原子炉建屋屋外東側の仮置き資機材について、作業計画期間の更新が出来ていなかったことを確認した。当該事象の原因を調査し再発防止を徹底。	2026/04/28	
7	その他	7号機原子炉建屋屋外東側に、竜巻対策による影響評価の有効期限を超過した資機材が仮置きされていることを確認した。再度、影響評価を行い有効期限の延長手続きを実施するとともに再発防止を徹底。	2026/04/28	
8	その他	7号機原子炉建屋屋外東側の仮置き資機材について、作業計画期間の更新が出来ていなかったことを確認した。当該事象の原因を調査し再発防止を徹底。	2026/04/28	

不適合情報

2026年7月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	中央制御室換気空調系(B)の温度制御不良を確認した。調査の結果、給気処理装置(B)温度調節弁のコントローラとコントローラへ信号を出力する電空変換器の不具合と推定。当該コントローラの点検および変換器を交換。	2026/07/25	

4. Non-CAQ 6件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/07/16	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。	2026/07/01	
3	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。	2026/07/11	
4	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下中3階(管理区域)ペネトレーション室の火報警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから、感知器の誤作動による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/26	
5	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)室入口扉が、自動で閉しないことを確認した。なお、手動での開閉操作および、電磁錠であることから中央制御室での開閉管理は可能。当該扉を修理。	2026/07/07	
6	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)室入口扉が、自動で閉しないことを確認した。なお、手動での開閉操作および、電磁錠であることから中央制御室での開閉管理は可能。当該扉を修理。	2026/07/07	

不適合情報

2026年7月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)室大物搬入口側の入口扉が、自動で閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での開閉操作は可能。	2026/07/24	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)の点検において、NO. 16ピストンのピストンリング溝(3本のうち1本)に腐食を確認した。当該ピストンを交換済み。当該事象の原因を調査し対策を検討。	2026/07/23	

4. Non-CAQ 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/07/27	

不適合情報

2026年7月31日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)潤滑油プライミングポンプにおいて、潤滑油吸込温度がポンプ停止温度を超えても自動停止しないことを確認した。調査の結果、潤滑油吸込温度計接点の動作不良と推定。当該温度計を点検・交換。	2026/07/26	
2	その他	7号機原子炉建屋(屋外)東側に、竜巻対策影響評価の有効期限を超過した資機材が仮置されていることを確認した。仮置について再評価を実施。有効期限延長の手続きを行うとともに、再発防止を徹底。	2026/06/29	

不適合情報

2026年8月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下1階(管理区域)主蒸気配管トンネル空調機室の火報警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、煙感知器の誤作動と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/30	
2	その他	6号機タービン建屋(屋外)西側に、未許可の資機材が仮置きされていることを確認した。承認の手続きを実施するとともに、再発防止を徹底。	2026/06/30	

不適合情報

2026年8月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	7号機	安全対策工事において、管理区域から非管理区域への境界壁および床の穴開け作業前に、放射線管理上の影響評価が行われていないことを確認した。放射線管理部門に影響評価を依頼済み。	2026/07/29	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	中央制御室の換気空調系冷凍機(B)圧縮機吐出圧力計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該圧力計を点検・校正し復旧済み。	2026/06/10	
2	1号機	原子炉区域・タービン区域の換気空調系冷凍機(D)に冷媒蒸発圧力低警報が発報し自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2026/07/24	
3	5号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋1階(非管理区域)玄関ホールの煙感知器中継器断線警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/31	

不適合情報

2026年8月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 8件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	原子炉水位計点検において、計器精度逸脱を確認した。当該水位計を校正し復旧済み。	2026/07/06	
2	4号機	復水器循環水管電気防食装置外面電極(E42)の出力電流値が、計測範囲の上限を超えていることを確認した。当該電極を停止。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/08/01	
3	その他	事務本館警備室防災監視盤に、事務本館1階(3箇所)の感知器断線警報の発報を確認した。当該箇所の感知器を交換し復旧済み。	2026/08/02	
4	その他	5号機原子炉建屋西側(屋外)に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことから速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/07/03	
5	その他	5号機原子炉建屋西側(屋外)に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、掲示書類の返却を失念。掲示書類を返却するとともに、速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/07/03	
6	その他	5号機原子炉建屋東側(屋外)排気筒周辺に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことから速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/07/03	
7	その他	6号機原子炉建屋西側(屋外)に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことから速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/07/03	
8	その他	6号機原子炉建屋西側(屋外)に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、掲示書類の返却を失念。掲示書類を返却するとともに、速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/07/03	

核物質防護に関する不適合情報

2026年7月21日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	手荷物検査場に配置されていた警備員AとBが立入制限区域と周辺防護区域の区域境にあるゲート越しに物品(紙ファイル)の受渡しをしていることを警備員Cが確認した。 調査の結果、警備員A・Bは、当該物品は入域時に手荷物検査済みだったことから、ゲートをまたいでの受渡しも問題ないと誤認していた。 対策として、注意喚起を掲示し、関係者へ周知を実施した。 なお、直後に警備員Cからの指摘を受け、正式な手順で物品の持ち込みを行っている。	2026/6/11	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2026年7月27日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 11件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	侵入検知器の機能の一部が、正常に作動しなくなり、その後自然復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2025/10/10	
2		2025/11/30	
3		2025/11/13	
4	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、バックアップ用のカメラであったことから、代替措置は不要と判断した。	2026/1/11	
5	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/1/11	
6	核物質防護上の障壁の一部に破損を確認した。 調査の結果、腐食によるものであったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2026/4/13	
7		2026/5/24	
8	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/6/11	
9	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/7/6	
10	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は維持されていた。	2026/6/21	
11	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/6/21	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2026年8月3日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	発電所構内の一時立入の際に使用する一時立入者用IDカード3枚が、別の窓口に返却されていることを確認した。 調査の結果、エスコート者が返却時のルールを正しく理解していなかったことが原因であったことから、当該エスコート者の再教育と運用の見直しを実施した。 なお、当該一時立入者用IDカードの不正使用は確認されていない。	2026/3/13	

- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/3/14	
2		2026/7/11	
3	核物質防護上の障壁の一部に破損を確認した。 調査の結果、腐食によるものであったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2026/5/31	
4			

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2026年8月)

2026年8月7日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況														補足説明
			9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8			
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止 ↓														<燃料の管理> ○ 各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、 仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないもの と評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止 ↓														
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止 ↓														
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止 ↓														
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止 ↓														
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	運転中	第10回 2012.3.26 ~ 2026.4.16 停止期間 2012.3.26 ~ 2026.2.16 (5076日) (原子炉起動2026.1.21)	第10回定検による停止 ↓ ↓ 中間停止による停止														<6号機> ○ 4月16日に営業運転開始。
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止 ↓														

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (7月末現在)

7月	16.9%
2026年度累計	17.0%
運転開始後累計	36.4%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (7月末現在)

7月	103,255
2026年度累計	409,245
運転開始後累計	87,978,036

④ ドラム缶発生量(本) (7月末現在)

当月発生本数	369
貯蔵庫累積貯蔵本数	28,823
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2026年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,573
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (8月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	834	2,305	47%
	刈羽村	63	229	4%
	その他	169	1,381	23%
	小計	1,066	3,915	74%
県外		122	1,602	26%
合計		1,188	5,517	—
		6,705※2		100%
協力企業社数(社)			787	

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考: 8月3日(月)の構内入構者数 4,799人

⑦ 来客情報(人) (7月末現在)

	7月	年度累計
地元	1,456	4,531
県内	1,050	3,427
県外	1,006	3,553
国外	24	98
合計	3,536	11,609

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
8月27日	定例所長会見(予定)
9月10日	定例記者説明会(予定)
8月8日~8月9日	サービスホール 夏イベント
8月10日~8月16日	サービスホール お盆催し
8月22日~8月23日	新潟市 DEKKY401
9月5日~9月6日	燕市 イオン県央店
<コミュニケーションブース>	

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)